

インドネシア、バリ島の鳥市場におけるカメ類の販売事例

鈴木 大¹・中原 亨²・藤原敬大¹

¹ 819-0395 福岡県福岡市西区元岡744番 九州大学持続可能な社会のための決断科学センター

² 819-0395 福岡県福岡市西区元岡744番 九州大学大学院システム生命科学府生態科学研究室

Sale of Turtles at the Bird Market in Bali, Indonesia.

By Dai Suzuki¹, Toru Nakahara² and Takahiro Fujiwara¹

¹ **Graduate Education and Research Training Program in Decision Science for a Sustainable Society, Kyushu University, Motooka 744, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395, Japan.**

² **Graduate School of Systems Life Sciences, Kyushu University Motooka 744, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395, Japan.**

インドネシアのバリ島では古くより鳥類の鑑賞用飼育が人気であり、様々な種が商業流通している。しかし、鑑賞用に販売されているのは鳥類に限られているわけではない。著者らは2016年2月2日に、バリ島のデンパサール市内にあるデンパサール鳥市場(Pasar Burung)を訪問した際、様々な分類群の生物の販売を確認した(図1)。本稿では、そのうちのカメ類を中心に爬虫類について販売されていた種を報告する。

カメ類では、少なくともマレーハコガメ*Cuora amboinensis*、ノコヘリマルガメ*Cyclemys dentata*、ヒラタスッポン*Dogania subplana*、ミシシippアカミミガメ*Trachemys scripta elegans*の4種が確認された。マレーハコガメとノコヘリマルガメは多くの個体が販売されており、販売員の話では前者がスマトラ島、後者がカリマンタン島から持ち込まれたとのことであった。しかし、それぞれの島の野外で捕獲されたのか、あるいは他の島で得られたものが各島を経由してきたものかどうかは不明である。また、ノコヘリマルガメに関して、販売されていた個体の中に、同属近縁種、例えばミナミクロハラマルガメ(*Cy. enigmatica*)等が含まれている可能性があるが、今回の調査では精査することが出来なかった。ヒラタスッポンについては、バリ島内で捕まえられた個体とのことであった。しかし、本種は、インドネシアのジャワ島やカリマンタン島、スマトラ島、さらにフィリピンやマレー半島などに生息するものの、バリ島には自然分布しないとされている(Mckay, 2006; Turtle Taxonomy Working Group, 2014)。そのため、本種のバリ島内における生息調査が必要であろう。また、1個体のミシシippアカミミガメの販売を確認した。販売員の話ではブラジルから輸入されたとのことであったが、ミシシippアカミミガメは北米原産であり、ブラジルには生息しない。南米にはミシシippアカミミガメと近縁なグループとしてクジャクガメ類が生息しているが、販売個体の外部形態の特徴はミシシippアカミミガメであると見られた。そのため、本稿ではミシシippアカミミガメとした。

その他に販売されていた爬虫類として、ミズオオトカゲ*Varanus salvator*、サバンナオオトカゲ*V. exanthematicus*、グリーンイグアナ*Iguana iguana*、フトアゴヒゲトカゲ*Pogona vitticeps*、トッケイヤモリ*Gekko gecko*、ヒョウモントカゲモドキ*Eublepharis macularius*、ボアコンストリクター*Boa constrictor*、ポールニシキヘビ*Python regius*を確認した。

これらの販売されていた爬虫類のうち、マレーハコガメ、ノコヘリマルガメ、ミズオオトカゲ、トッケイヤモリの4種はバリ島内での生息が確認されているが(例えば、Mckay, 2006やSchoppe and Das, 2011)、それ以外の種はバリ島の在来種ではない。一方で、マレーハコガメとノコヘリマルガメはバリ島以外のインド



図1. バリ島の鳥市場で販売されている爬虫類.

(A)鳥市場の様子, (B)マレーハコガメとノコヘリマルガメ, (C)ミシシippアカミガメ, (D)ヒラタスッポン, (E)グリーンイグアナ, (F)ヒョウモントカゲモドキ.

ネシア国内の島から持ち込まれたものであるとの販売員の話を読まると、バリ島在来の販売種であっても、バリ島外から持ち込まれた可能性がある。今回確認した爬虫類は観賞用や愛玩用に販売されているものとみられるが、これらが野外へ逸出した場合、バリ島の自然生態系や農業などに負の影響を与えることが懸念される。

謝辞

本稿の執筆に際し、Made Widana氏 (Friends of the National Parks Foundation), Stefan Ottomanski氏 (東京環境工科専門学校)に大変お世話になった。また文部科学省博士課程リーディングプログラム(持続可能な社会を拓く決断科学大学院プログラム)の旅費支援を受けた。

引用文献

- McKay, J. L. 2006. A Field Guide to the Amphibian and Reptiles of Bali. Krieger Publishing Company, Malabar, Florida. pp. 138.
- Schoppe, S. and Das I. 2011. *Cuora amboinensis* (Riche in Daudin 1801) . Southeast Asian Box Turtle. In: Rhodin, A.G.J., Prichard, P.C.H., van Dijk, P.P., Saumure, R.A., Buhlmann, K.A., and Iverson, J.B. (Eds.). Conservation Biology of Freshwater Turtles and Tortoises: A Compilation Project of the IUCN/SSC Tortoise and Freshwater Turtle Specialist Group. Chelonian Research Monograph 5, pp. 053.1. 053.13.
- Turtle Taxonomy Working Group [van Dijk, P.P., Iverson, J.B., Rhodin, A.G.J., Shaffer, H. B., and Bour, R.]. 2014. Turtles of the world, 7th edition: annotated check list of taxonomy, synonymy, distribution with maps, and conservation status. In: Rhodin, A.G.J., Pritchard, P.C.H., van Dijk, P.P., Saumure, R.A., Buhlmann, K.A., Iverson, J.B., and Mittermeier R.A. (Eds.). Conservation Biology of Freshwater Turtles and Tortoises: A Compilation Project of the IUCN/SSC Tortoise and Freshwater Turtle Specialist Group. Chelonian Research Monographs 5(7):00329. 479.